

<別紙> 情報提供様式

①事例名	
わかバンク(地域の支援ボランティア)による学校活動の支援および行事の精選と授業時数等の見直し	
②学校名	
彦根市立若葉小学校	
連絡先 0749-25-3545	
③取組分野(複数選択可)	
<input checked="" type="checkbox"/> 外部人材の活用(スクールロイヤー・民間人材の活用等、コミュニティ・スクール、地域学校協働本部、地域ボランティア等含む)に関する取組 <input checked="" type="checkbox"/> 教育課程等(授業時数の点検、日課表の見直し、カリキュラム、教科担任制、行事の精選等)に関する取組 <input checked="" type="checkbox"/> 教員業務支援員(スクール・サポート・スタッフ)の効果的な活用事例	
④直面していた課題(取組前の様子)	
<ul style="list-style-type: none"> ・小規模校のため、一人の教職員が担う校務分掌が多い。 ・特別支援学級の担任中心に帰宅時間が遅く、時間外勤務が80時間超の月がある教員もいる。 ・学級で配慮が必要な児童が複数在籍し、個別の指導や支援が必要である。 ・不登校傾向の児童や登校時間に間に合わない児童が複数名いるため、対応やケース会議等の時間が必要である。 	
⑤在校等時間の縮減に向けた具体的取組内容	⑥参考となる写真や資料を添付
<p>◇わかバンク(地域の支援ボランティア)による学校活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習支援(調理実習やマシン学習の補助、出前授業) ・学校園の栽培活動(畝立て、苗植え、除草、収穫) ・環境整備活動(校地内の葉刈りや剪定、花壇の整備) ・図書支援活動(週1回の読み聞かせ) ・登下校や校外学習(まち探検等)の見守り <p>◇行事の精選</p> <p>始業式や終業式、全校集会、大掃除等を1時間実施とせず朝活動の時間等を含め0.5カウントとするなど行事の総時数を減らす。</p> <p>◇授業時数の見直し</p> <p>学期始めや学期終わりの時数軽減(全校5校時)やステップアップ週間(学期に各1回の全校5校時)の実施</p> <p>取組のポイント</p> <p>◇わかバンクの支援は地域活動推進委員会を中心に人材集めをしていた。</p> <p>◇行事の精選や授業時数の軽減は教務部と連携を図り、しっかり協議をしながら設定した。</p>	 <p style="text-align: center;">【 学習支援活動 】</p>  <p style="text-align: center;">【 学校園栽培活動 】</p>  <p style="text-align: center;">【 図書支援活動 】</p>
⑦取組の成果	
<p>◇行事の精選と授業時数の見直しを行い、平均超過勤務時間が減少した。(R6:38時間16分→R7:34時間14分)また、平均超過勤務時間が45時間を超えた月が3回から1回へ減少した。</p> <p>◇わかバンクの支援により、どの子も積極的に活動に取り組めた。活動時に複数の目で子どもたちを見守ることができるので担任も子どもたちも安心して学習に取り組めた。</p> <p>成果のポイント</p> <p>◇業務が忙しい時期に放課後の時間を確保することができた。</p> <p>◇わかバンクは地域活動推進委員会を中心に進めているのでこの活動も価値ある成果を感じることができた。</p>	